

# 入院診療計画書（ 停留精巣の手術を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID  
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

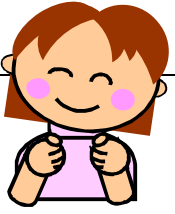

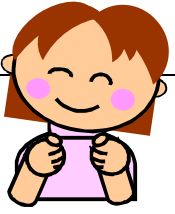

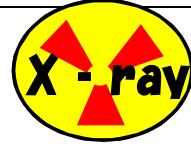









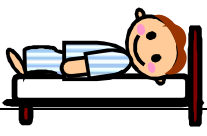

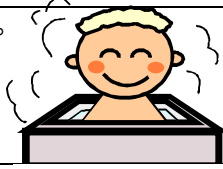

担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	入院前	入院日	術前	術後	術後1日、退院	術後6日、外来受診
経過	入院前	入院日	術前	術後	術後1日、退院	術後6日、外来受診
目標	病気について理解できる。 手術の必要性と手術まで気をつけることについて理解できる。 全身麻酔について理解できる。	入院生活について理解できる。 身体的準備ができています。 手術について理解できています。	手術前について理解できる。 食事・水分の指示を守ることができる。  がんばりましょう！ 	手術後について理解できる。 食事を摂ることができる。 痛みを伝えることができる。	日常生活の注意点について理解できる。 発熱や感染徴候がない。  	
検査	手術、麻酔に必要な検査をします。 採血・レントゲン検査、 身長・体重・体温の測定をします。		 <b>手術中</b>			
治療・処置	 		( )時( )分に手術室に向かいます。 オンコール：手術室より入室時間の連絡があり、その時間に合わせて手術室に向かいます。		必要時は創部の処置をします。 創部処置：パンフレット参照。	テープをはがして創部の処置をします。陰嚢部の抜糸を行います。 
観察	* 風邪をひいたときは連絡してください。 平日・外来Tel 024-545-1220 夜間・休日Tel 024-547-1643	入院時、検温をします。 	手術前に検温をします。	手術後、検温をします。	朝、検温をします。 テープの上から創部（腫れ、出血等）の観察をします。 出血がみられず、発熱がなければ退院できます。	テープをはがして創部の観察をします。
注射・内服		持参薬がある場合は薬剤師が全て確認します。	麻酔科担当医の指示により薬を内服してもらった場合があります。	点滴は食事が摂取できたら抜きます。 		
食事		ミルク、または小児食がでます。  	食事：( )時( )分から ミルク：( )時( )分から 母乳：( )時( )分から 水分：( )時( )分から 摂ることができません。  	帰宅し3時間後より水分摂取できます。 夕食よりミルクまたは小児食がでます。	ミルク、または小児食がでます。  	制限はありません。
行動		制限はありません。	ベッドの上でお休みください。 	帰宅し3時間後より歩いても大丈夫です。 	次回外来受診まで激しい運動は控えてください。 次回の外来まで、シャワー浴はできますが入浴は禁止です。	入浴ができます。 
説明	主治医より、症状・手術・術後の説明があります。 症状説明書をお渡しします。 手術承諾書を書いてください。 麻酔科より、麻酔の説明がありません。麻酔承諾書を書いてください。 看護師より、入院準備の説明があります。	看護師より、入院中の生活についての説明があります。 麻酔科担当医が病室に伺います。 手術室看護師が病室に伺います。		主治医より、手術や術後についての説明があります。	主治医より、退院後についての説明があります。 看護師より、退院手続きについての説明があります。  おめでとうございます 	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。  
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.68-Ver.3) 承認月日 (令和元年12月19日)

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：